



広島県立庄原実業高等学校



庄原実業高等学校と県立広島大学が 地域農業を担う人材育成に向けた協定を締結 ～ 調印式 令和7年8月28日（木）10時00分から 於：庄原実業高校 ～

県立庄原実業高等学校（校長 福嶋 一彦、庄原市西本町一丁目）と県立広島大学（学長 森永 力、広島市南区宇品東一丁目）は、これまで「庄実デュアル派遣実習」や文部科学省の「マイスター・ハイスクール事業（令和3年度～令和5年度）」を通じ、高校生の教育および人材育成を推進するさまざまな活動を積極的に行い、高大接続及び地域貢献に寄与してきました。

この度、文部科学省令和7年度「高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）」の指定を受け、生徒の探究活動を深化させるため、研究者からの指導助言を受ける機会の充実を図るとともに、科学技術人材の育成を目指した協働活動や大学研究機能の活用に取り組むため、以下のとおり協定を締結いたします。

報道関係者の皆様におかれましては、この貴重な機会にぜひ御取材いただけますよう、お願い申し上げます。

1 調印式

日 時 令和7年8月28日（木）10：00～

場 所 庄原実業高等学校（庄原市西本町1-24-34）会議室

調 印 者 県立広島大学 学長 森永 力
庄原実業高等学校 校長 福嶋 一彦

- 次 第
- （1）開式
 - （2）経過説明
 - （3）調印（署名後、写真撮影）
 - （4）主催者挨拶
 - （5）来賓祝辞
 - （6）閉会



※ 調印式終了後、庄原実業高等学校内に設置する研究室を御案内しデモを行いますので、こちらもぜひ御取材ください。

2 連携協力事項

- （1）庄原実業高等学校と県立広島大学が共同で研究室を設置し、共同研究及び教育活動を行う。
- （2）県立広島大学は庄原実業高等学校が保有する分析機器を活用し、食品の品質向上や新規商品開発などに係る研究活動を推進する。
- （3）大学教員・学生と高等学校教員・生徒が交流し、探究活動及び専門教育の充実を図る。
- （4）その他人材育成に向けた仕組みを構築するために必要な連携。